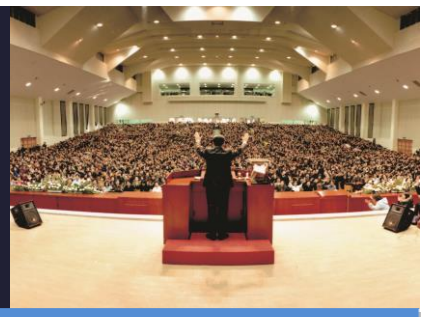
第 2019-23 号

恵みと真理のニュース



2019 年 06 月の二次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

［証］

私をここインゼ聖殿で送られもっと熱情をもって福音を伝えながら我が教会を仕えるように用いてくださった神様に感謝を捧げます。

私は数年前にイエス様を救い主として受け入れて仕えながら生きるのが奇跡であることを告白して証しました。また、このように証をする恵みを与えてくださった神様に感謝を捧げます。
イエス様を信じた後、私はイエス様だけを見上げて他の人が見るには持っているお金がなくてもイエス様が全てであるという豊かな意識を持つようになりました。魂が恵まれてすべての面で恵まれたことに感謝しながら生きて行きました。どころが、ある時から欲に倒れて財物を求める心が強くなって聖徒らしくない行動をした私を発見しました。悔い改めて心を決めてすべての力と思いを尽くして主を仕えながら神様に栄光を捧げと決心しました。一方そうするためには聖書の御言葉に対する知識があまりにも足りないということを悟りました。それで我が教会の平信徒の聖書学校を始め、聖書大学、聖書大学院の家庭を順に勉強をしました。私が熱心に勉強するように区域長であった妻も私と一緒に登録して勉強しました。すべての過程を終えて卒業するときのその喜びと感動は言葉では表現できないくらいでした。そうして御言葉の土台で固い信仰で御言葉の恵みと能力で強く雄々しく生きるようにしてくださった神様の恵みに感謝しながら再び偏って倒れる過ちはしないように努力しています。
私は奉仕していたパンギョ聖殿で天国に入るその日まで礼拝して主と我が教会を仕えると思っていました。ところが２年前、神様は私を 江原道のインゼに引っ越しをしてもっと熱心に我が教会を仕えながら信仰生活をするように私の心に感動と悟らせてくださいました。しかし、私は虫だけ見ても怖がる妻と娘が田舎に行くことを反対するはずだと思い、田舎に行く話をするのをしばらくちゅちょしました。神様は私の心を知っておられ働いてくださいました。仕事を終えて家に帰って来たら妻と娘の対話を聞くようになりましたが、“インゼに行くなら学校はどうするつもり”と話していました。その姿を何度も目撃して“神様がお働いておられるのだ。”と考えました。神様は私に言い訳をしないようにしてくださり従順するように導いてくださるのだと思いました。
ついに決断を下して引っ越しをする計画を知らせた後、妻と娘は私の意見に従うと賛成してくれました。嬉しいながらも行動しようとしたらしばらく戸惑いました。そんな状況で水曜礼拝に参席しました。党会長は親戚の父の家を離れ神様が指示した地に文句も言わなく従順したアブラハムの信仰と従順について説教をしてくださいました。神様が牧師の御言葉を通して私に確信と勇気をくださったのです。すぐ妻と共にインゼ聖殿に行って教区伝道師にこのような神様の御業と私たちの計画について話して引っ越しのため祈りを頼みました。伝道師と対話をする間、私は驚くざるを得ませんでした。伝道師は 私を見ながら インゼ聖殿の働き人で送らせてくださいと 神様に祈っている時だとしたからです。全国の所所に我が教会が建てられ礼拝時間に聖殿の名が呼ばれて聖徒達が“ハレルヤ！”と答える姿に感動を受けました。全国にある事業場の取引先の顧客達の対象で伝道に力を尽くす中でインゼにある取引先の夫婦を伝道したことがありました。多くの時間祈りながら伝道に力を尽くしたからこの夫婦が神様を受け入れたその日、本当にうれしかったです。ある日は月曜日にインゼで仕事が遅く終わってパンギョ聖殿に行けなくてある姉妹を連れてインゼ聖殿に行って月曜祈り会に参席したことがあります。その時、祈り会に参席して祈っている私の姿を見て伝道師が私をインゼ聖殿の働き人として立てられるように祈っていたとしました。私は神様の働きと摂理を悟り、神様に感謝しながら従順と忠誠を尽くすと決心しました。引っ越しをする前は不動産と仲介事務所を通して家を建てる土地を探しましたが良い所がなかったです。事情を聞いた伝道師が以前から教会を建てたら良いと思っていた土地だと言い、ある土地を見せてくださいました。その地が売買されたと聞いて涙を流した土地だと言われました。神様はその地まで私のためあらかじめ予備してくださいました。残金を渡した後、 登記の移転して中学校３年生だった娘が冬の休みを迎えて引っ越しをするのを決めてパンギョ聖殿から前のように礼拝して熱心に奉仕しました。引っ越しを計画を知った教役者達と男性奉仕連合会と聖歌局の長老と思い責任を任された方々が私たちのため祈ってくださいました。その間、神様は私の後継ぎで新しい聖歌隊長を建てて下さり、専任の伴奏者も新しく建ててくださいました。神様が聖歌隊をもっと安定させて下さり、リバイバルを与えてくださって少しは楽な心でパンギョ聖殿を離れることが出来ました。党会長の牧師に按手祈りを受けて頼むことを聞いて、励ましい話を聞いて教籍を移しました。しばらく住む家を調えてインゼに引っ越ししたら問題が起こりました。去年に土地を買入して動機移転を終えてその年は農業を営むことがないとしたが、去年に農業をしなかった理由で市役所から自然処分の通知を受けました。これから４年間は私の名前で建物の新築許可を受けなくて農業だけしなければならないという通知でした。その間、家を建築するため様々な計画をして仕事を推進しているときに困り果てました。しかし、私は大きく心配しませんでした。２週間にすべての問題が解決しなければならない状況だったので伝道師と聖徒達に急に祈りを頼んで区役所の職員を説得しました。私たちをここインゼに送った方も神様であり、買入するようにしてくださった方も神様である事を信じたから神様が共におられ助けてくださると確信を持って神様の働きを期待しました。私のこの信仰と期待は空しくなかったです。最終的で建築の承認を受けて開発許可を得ました。ハレルヤ
今はそこに侵入道路を確保をして土木工事を準備しています。心配していた娘もインゼ高校に入学して寮で生活していますが、新し環境でよく適応して友達と関係がよくなりました。万時が益となるようにしてくださる神様に感謝を捧げてインゼ聖殿のリバイバルと神様の拡張に大きく用いられる家庭になるように希望します。インゼ聖殿の美しい教会が建築されるその日を期待しながら礼拝と奉仕と伝道にもっと力を尽くして神様が私に預かってくださったすべての事に最善を尽くします。

［信仰コラム］　私は道である

”...イエスは彼に言われた，「わたしは道であり，真理であり，命である。だれでもわたしによらないでは，父のみもとに行くことはできない”（ヨハネによる福音書 14:1～6）

道はある目的や目標に至らせる手段や過程であります。道は問題の解答や解決の方法です。従って、”道が塞がれた”、”道を知らない”、”道を失った”、”道がない”という状況は人に心配と不安、挫折と絶望に処されるようにします。そのような状態に直面した人に”道を探した”、”道がある”という言葉は比べのない喜びの消息です。イエス様が”私が道である”と言われました。人がこの御言葉の意味を知るようになると言葉で表わすことのできない喜悦を感じます。
第一、イエス様が”私は道である”と言われた御言葉には、イエス様は人々が探している究極的な道になるという意味があります。
全ての人生が探している究極的な道とはとこしえの命と天国に至る道です。宗教はこの道を探すために生じたのです。人生はとこしえの命について様々な変な思想を作りました。’輪廻思想’もその中で一つです。魂が再び帰って生きることができるようにミイラを作ってピラミッドも作りました。他にも全ての宗教はとこしえの命と天国に行く道を探す人間が考案した道です。今日には医学と遺伝工学の発展に負って死なずに続いて生きる道を模索します。しかし、この全ての道は正しい道ではありません。人が磨く道はいかなる道も自他を騙す道に過ぎません。箴言 14 章 12 節にこのような事実を正確に指摘しておきました。”人が見て自ら正しいとする道でも，その 終りはついに死に至る道となるものがある”としました。
私達がある目的地に向いて行こうとする時に、道を誤って入るといかに良い心で真面目に励んでも無駄骨になってしまいます。罪悪の中で出生した人生達はその魂が神様の啓示を受けずにはとこしえの命と天国の道について全く知ることができません。イエス様が”わたしは道であり，真理であり，命である。だれでもわたしによらないでは，父のみもとに行くことはできない”と言われました。イエス様は神様に行く多用な道の中で一つではありません。ひたすらイエスキリストだけがとこしえの命と天国に至る道です。とこしえの命の道、天国に入る道は遠くて難しいのではありません。差別があるのもありません。誰でもイエスキリストを信じて迎接すれば良いです。
第二、イエス様が”私は道である”と言われた御言葉には、イエス様は聖徒がこの世で直面する困難を克服して解決する道になるという意味があります。
イエス様は私達に問題解決の知恵を与えてくださいます。何の問題が迫っても解決の道をくださいます。風波がひどくて船が沈没する危機に処された時、弟子達が眠られているイエス様に訴えるとイエス様が起きられ風と海に向いて”静まれ， 默れ ”と命じられました。すると風と海が直ちに静まりました。イエス様は弟子達の真ん中におられ、弟子達がイエス様に訴えました。イエス様は風波を解決してくださる解決の道になりました。イエス様が”もしあなたがたのうちのふたりが，どんな願い事についても地上で心を合わせるなら，天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。ふたりまたは三人が，わたしの名によって集まっている所には，わたしもその中にいるのである”と言われました。私達が進退両難の苦境に処されても挫折せずに道でおられる主に助けを訴えるべきです。
イスラエルの民が無事に紅海を渡った事件は神様が御自分が道になることを劇的に見せてくださった事件です。イスラエルの民の前には海、左右には高い高原、後ろにはエジプトの戦車と馬車がありました。民達は”解決の道がなり。全部死んだ。”と考えて絶望しました。しかし、モ-セは考えが異なりました。前後左右に道が塞がれても彼は天から道を出される神様を仰ぎました。神様が奇異な方法で道を開いてくださいました。
イエス様は私達にとこしえの命と天国の道になります。誰でもイエスキリストを信じさえすれば、イエス様が彼に道になってくださいます。イエス様は私達に問題解決の道になります。イエス様は常に私達の中におられます。イエス様がおられると解決の道があります。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

妻と夫の道理

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

今日は「妻と夫の道理」を見てみましょう。しかし、妻と夫だけの道理ではなく、望ましい対人関係のために実践しなければならない道理が含まれます。聖書には、妻と夫の関係がすべての対人関係の出発点であったことを明らかに啓示しています。アダムとエバの夫婦から始まった家庭は、子供が加えながら徐々に多様で大きな社会を形成してきました。氏族社会から部族社会で　さらに国の社会、国際社会に発展しました。人間はこのように集まって社会を構成して生きていくわけに望ましい人間関係を持つことが切実に必要であります。理想的な人間社会を成し遂げるのに必要不可欠な要件二つがあります。第一は、神との正しい関係であり、第二には、望ましい対人関係です。したがって、本文には、**「キリスト に 対する 恐れの 心をもって，　互に 仕え 合うべきである」**なされた後に、妻と夫の道理を記録しました。妻と夫の道理には対人関係の道理が含まれています。道理というのは　人が当然に守るべき正しい道を意味します。だから原則に該当するものです。その原則を 5つに分けて見てみましょう。

第一は、義務を超えて行動する原則です。

家をなすと夫と妻としての義務が発生します。子供を産めば、親としての義務が続くされます。会社員になると、その職場で与えられる義務があります。幸せな社会の基礎は、その社会のメンバーがすべて自分に与えられた義務を知って、これを誠実に実行するゆえにあります。義務に関連して、3 種類の人に分けて見ることができます。まず、責任感のない人がいます。第二に、自分に与えられた義務は忠実に実行しますが、それ以上はしていない人がいます。第三に、自分の義務以上に働いている人がいます。
義務を超えて余分の仕事でも喜んで心を持った人は、ストレスを受けません。イエスの教えの中で、**「あなたを 訴えて，　下着を 取ろうとする 者には，　上着をも 与ええなさい．　もし，　だれかが，　あなたをしいて 一 マイル 行かせようとするなら，　その 人と 共に 二 マイル　行きなさい」（マタイによる福音書 5：40,41）**という、言葉があります。これは、他の人がどのような無理な要求をしても、すべてをしなさいという言葉ではありません。余分の仕事をしていないとこだわっている途中に大きな損害をすることになる特殊な状況を前提で言われています。ローマ人は、占領地の人々に強制的に 一 マイル を同行するように要求することができます。この時、 一 マイル を通り過ぎていくことの是非が発生した場合が多いのでどうせローマ人に有利です。だから最初から 二 マイル を行く心を思えば是非も生じず、ストレスも受けないようになります。
イエスは非常に実用的であり賢明な対人関係の原理を教えてくれたのです。やむを得ない場合ではなく、自由な決定に基づいて行うことができる状況であっても義務以上のことをしようとする態度は、余分の仕事をする楽しむ生活姿勢は望ましい人間関係を持つようにして彼が属した、社会に有益を及びになります。

第二には、権利をすべて主張していない原則です。

権利に関連しても三種類の人を考えられます。まず、自分の義務は無視して権利だけを主張する人がいます。聖書エペソ 5 章に記録されるのを**「妻たる 者よ．　主に 仕えるように 自分の 夫に 仕えなさい．　キリスト が 教会のかしらであって，　自らは，　からだなる 教会の救主であられるように，　夫は 妻のかしらである．　そして　教会が キリスト に 仕えるように，　妻もすべてのことにおいて，　夫に仕えるべきである．　夫たる 者よ．　キリストが　教会を 愛してそのためにご 自身をささげられたように，　妻を 愛しなさい」（ エペソ人への手紙 5：22~25）**しました。聖書のこの言葉は、妻と夫の義務について明示したもので権利に関する言葉ではありません。第二に、自分に与えられた義務に忠実で、自分の権利もすべて行わない人がいます。第三に、自分の義務に忠実なだけでなく、自分の権利をすべて使用せずに残して、他の人に施してくれる人がいます。
旧約聖書レビ記には、貧しい人々と異国人のために配慮する方法がこのように記録されています。 **「あなたがたの 地の 実のりを 刈り 入れるときは，　畑のすみずみまで 刈りつくしてはならない．　またあなたの 刈入れの 落ち穂を 拾ってはならない．　あなたのぶどう 畑の 実を 取りつくしてはならない．　またあなたのぶどう 畑に 落ちた 実を 拾ってはならない．　貧しい 者と 寄留者とのために，　これを 残しておかなければならない．　わたしはあなたがたの 神，主である」（レビ記 19：9,10）**自分の田畑の穀物や果実は、余すところなく収穫する権利がありますが、その権利をすべて使用せずに貧しい人と異国人が持つことができるように残しておいてくださいという言葉です。自分の権利をすべて使用せずに、他の人を配慮し、施して与える者を、神が喜ばれます。家庭や社会の中で、そのメンバーが自分の権利をも言うようと、世知辛い家庭と社会になってしまいます。望ましい家庭と社会は、自己の権利を適当に譲歩する人がいることで、行われます。

第三には、完全に求めしない原則です。

人の生命と財産の安全に関わる作業は完全にしなければなりません。しかし、人間関係では、相手に完全を要求すればお互いに痛みを伴う不快な関係になります。相手の期待を過度に上げないでください。人は誰でも不完全です。したがって、理解と許しが必要です。相手の立場で考えなければなりません。意図的に怠惰に行って犯罪者を理解して受け入れを求めることではありません。努力しても力不足である場合には、待ってくれて　信じてくれるのが必要です。
イエスがゲッセマネの園で、大祭司が送った群れに逮捕されたとき一緒にいた弟子たちが逃げました。しかし、復活されたイエスは、主の前に出てきた弟子たちを責めずに迎えました。イエスは恐怖のために不本意で間違った弟子たちをあわれんでにくく、容認していただきました。果たして弟子たちは変化され、主が期待されたとおり、弟子の役割を最後まで忠実に実行しました。
神は夫婦を助け手として合いしました。完全な夫がなく、完全な妻もありません。皆が不完全なので助け手が必要です。したがって、生きていきながら、相手の柔らかく、不足している点を発見した場合、これをせいしようとするよりも、まさにこのような点を補うと配偶するようにくださったと解釈します。相手から完全に期待していないと恨む思ったよりあわれむ心が生じされます。

第四は、相手が発展するように導いてくれるのが原則です。

他の人と一緒にいる時にはお互いに有益な時間になるようにしなければなりません。他の人に模範とされて感化を及ぼすことができるよう努力しなければなりません。
他の人が良い方向に変化して発展するようにしようとする強い意志を持てば、その意志はまるで磁力のような影響を及ぼします。社会のメンバーは、お互いの進歩と向上を図ることができるようにしなければなりません。わたしによって相手の人の生が悲惨な不幸になれば、これは人生の敗者です。他人を成功させてくれる人が本当に人生の成功者です。自分と接触する人の中に信仰がなかった人が信仰を持つようになり、教養がなかった人が教養を備えになって、否定的性向の人が肯定的傾向の人に変化し、優しくて義と本当の好きな人になれば、これは自分が成功の人生を生きているという青信号です。

第五は、自尊心を立ててぐれるのが原則です。

相手のプライドに傷を負わせる言動をやめましょう。誰も軽蔑されたり無視されているのと感じたときにすごく悲しい悔しい気持ちを持つようになります。相手の心に傷を与え、悲しみを与える言葉があります。「あなたは知らなくてもいい」「あなたが何を知っているの」「上手こと一つでもあるの」「テーマ把握しなさい」「痛い音ちょっとやめなさい」「誰のお父さんを見なさい、誰の母を見なさい。」このような言葉はプライドに大きな傷を与えます。寡黙なのは、相手を言葉で傷つけない利点はあるが、無口でも過ぎると相手を無視する行動になります。人は対話があるのが生きる味がします。対話は相手を認める行動であり、関心の表現でもあります。
相手に喜びと感謝を表現することは、相手を賞賛し、励まし、認める優れた方法です。夫や妻は、互いの手間を当然の事としてみなすのではなく認めて調べなければなりません。そして相手が小さな好意を施しても、これを最大限に拡大解釈して、感謝を示す必要があります。
社会生活、特に家庭生活の潤滑油の役割をする簡潔な言葉が 10 種類があります。　1）わけがあります。2）正しい言葉です。3）よくしました。4）美しいです。5）頑張ります。6）信頼します。7）助けてください。8）ありがとうございます。9）すみません。10）愛しています。このような言葉を多く使用しましょう。

人生に成功者になって幸せな人になるために良い人間関係を作っていくことが不可欠であります。この時間見た原則は、キリストを恐れる聖徒が実践しなければならない人生の知恵です。この原則を実践するので、あなたの家庭生活を祝福され、心が豊かになることを願っております。